



DGM-100C
取扱説明書
「安全上のご注意」をお読みいただき 正しくお使いください。
保証書別添付

このたびはスズキッド充電式  
遮光度デジタル調整機能付  
液晶カートリッジ「DIGIMETAL  
Charge〜デジタル チャージ  
〜」をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございました。  
この取扱説明書をよくお読み  
になり、正しくお使いください。  
購入日や購入先が明記され  
ている領収書や販売証明を  
購入先からお受け取りになり、  
取扱説明書、保証書とともに  
大切に保管してください。

はじめに

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

A

## ⚠ 危険

■溶接のアーキ光線は目や  
肌を傷つけます。

- ・溶接作業前に、面体と液晶カードリッジが損傷していないか必ず確認してください。
- ・溶接作業前に、液晶面の前面を明るい光源に向けて、液晶パネルが正常に作動するか確認してください。
- ・液晶パネルが反応しない場合、すぐに作業を中断してください。
- ・カバープレートの曇り、汚れ、損傷がないか確認し必要に応じて交換してください。
- ・カバープレートを取り付けずに溶接しないでください。
- ・液晶パネルにひび割れや破損が見られる場合は直ちに交換してください。
- ・部品が損傷した場合、直ちに交換してください。
- ・ご購入後の液晶パネルやソーラーパネルの割れや液漏れは、保証期間内であっても保証対象外となりますので、取り扱いにご注意ください。

安全上のご注意

安全上のご注意	A
商品仕様	B
付属品	C
各部の名称	D
液晶カートリッジの取り付け	E
使用方法	F
各種設定	G
保管・保守	H
困ったときは	I

安全上のご注意

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

B

## ⚠ 注意

■溶接作業時は、様々な危険が発生します。

- ・必ず保護着用（うす、作業を行ってください）。
- ・屋内の作業では、十分な換気を行ってください。また、溶接時に発生するヒュームを直接吸わないように、防護マスクを装着して作業してください。
- ・アーキ光から周りの作業者を保護するため、防護幕や防護壁を使用してください。
- ・アーキ光を見ないように他の人に注意を促してください。
- ・夏場の炎天下での車内保管や直射日光高温下での長時間の放置や保管をしないこと。
- ・フレームが曲がる/凹むような強い圧力を加えないこと。
- ・溶接において「ごく近距離・約15cm以内」での使用は、直ぐに100℃を超えます。熱による破損が考えられるため、適切な距離でご使用ください。
- ・充電が完了しましたら、ケーブルを外してください。

商品仕様

型式	DGM-100C
用途	TIG/ARG/MAG/手動溶接/ 切磨・研磨の目の保護
本体サイズ	幅108.0×奥行5.0×高さ50.2mm
質量	約56g
視界領域	幅99.8mm×高さ34.0mm
切り替え時間	1/15,000秒
遮光度 遮光前	#2
遮光度 遮光時	#5、#7、#12
感度調整	7段階調整(1〜7)
戻り速度調整	7段階調整(約0.06秒〜約1.0秒)
電源	リチウムポリマー充電電池 動作電圧 3.3〜4.2V 電池容量 80mAh
充電関連	充電方式:USB Type-C 充電時間(約3段階0〜4段階) 過充電防止機能:有り 充放電回数:約300回
動作温度	-5℃〜+55℃
保管温度	-5℃〜+55℃

※極低温下では液晶が凍結し動作しなくなる場合があります  
※電池寿命(フル充電から充電まで)  
1日1時間の遮光機能を使用した場合  
約3か月前後  
※使用状況・保管状況により大きく異なります

商品仕様

C

付属品



付属品

1

2

3

4

5

6

7

8

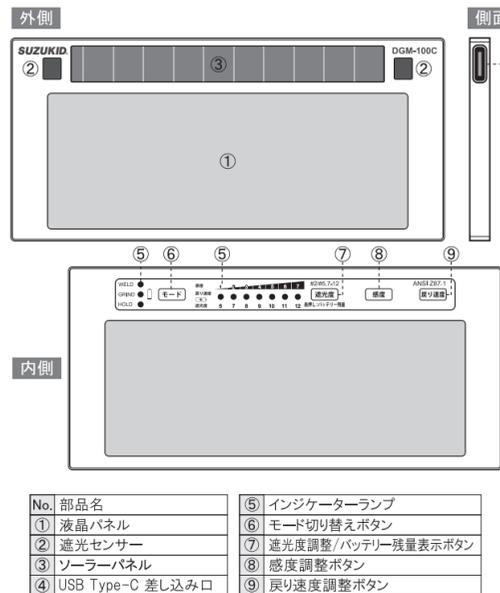
9

10

11

D

各部の名称



各部の名称

No.	部品名	
①	液晶パネル	⑤ インジケータランプ
②	遮光センサー	⑥ モード切り替えボタン
③	ソーラーパネル	⑦ 遮光度調整/バッテリー残量表示ボタン
④	USB Type-C 差し込み口	⑧ 感度調整ボタン
		⑨ 戻り速度調整ボタン

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

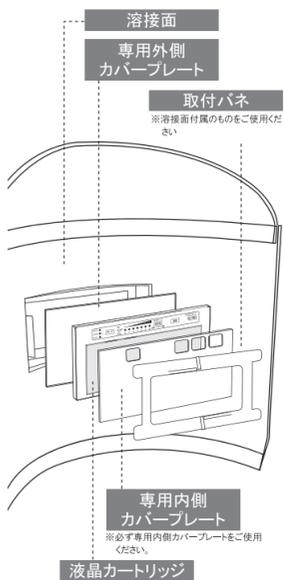
E

液晶カートリッジの取り付け

■以下の点に注意して液晶  
カートリッジを取り付けて  
ください。

溶接面に外側カバープレート→  
液晶カートリッジ→専用内側カ  
バープレート→取付パネの順に取  
り付けます。

- ・溶接面と液晶カートリッジの間に必ずカバープレートを装着してください。
- ・取り付け後、必ず各部位の状態を確認してください。
- ・カートリッジ装着時、ソーラーパネル両側のセンサーが隠れている場合、遮光機能が働かず、チラツキの原因になります。位置を調整し使用してください。
- ・液晶カートリッジには外側と内側があります。取り付けの際には間違えないよう、必ず事前に確認してから行ってください。



1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

F

使用方法

- ・いずれかのボタン(遮光度、感度、戻り速度)を短押しすると電源ON(待機状態)になります。本体を振動させても3〜10秒後に電源ONになります。周囲光や電池残量により、電源ONにならないことがありますのでご注意ください。
- ・光や振動を与えず、本体が動作しない状態で15〜30分程度経つと電源OFF(スリープ状態)になります。

溶接作業の前に使用方法に  
応じた設定を行います。

### ①遮光度の調整

- 1.電池容量不足ランプが点灯していないことを確認します。
- 2.遮光度調整ボタンを短押し、溶接作業に合わせて遮光度(#5、#7〜#12)を調整します。

遮光度	被覆 アーク溶接	ガスシールド アーク溶接	アーキ エア ガウジング
#5	30A以下	-	-
#7	35A 〜75A	-	-
#9	75A 〜200A	100A以下	125A 〜225A
#11	200A 〜300A	100A 〜300A	225A 〜350A

JIS T8141遮光保護具の使用標準より

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

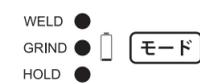
11

G

各種設定

### ■各種モードの切り替え

- ・モードボタンを押すと、WELDモード ⇒ GRINDモード ⇒ HOLDモード ⇒ WELDモードの順に作業モードが切り替わります。



- WELDモード  
溶接作業に適したモードです。遮光前2、遮光時5、7、8、9、10、11、12に切り替わります。
- GRINDモード  
遮光度2に固定し、研磨・切断作業に適したモードになります。
- HOLDモード  
常時設定した遮光度を保持します。遮光度5、7、8、9、10、11、12に切り替わります。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

H

保管・保守

### ■液晶カートリッジの保管方法

- ①ソーラーパネルの活用・直射日光や溶接光などを受けない場所  
感度を弱く設定し、保管場所で頻繁に遮光しない場合は、室内光でソーラー発電を行い、補助的に充電電池の消費を抑えることが出来ます。
- ②頻繁に遮光機能が働く強い光が届く場所  
感度を弱くしても、頻繁に遮光機能が働く場合は、ソーラーパネル面を暗くして保管してください。10〜15分後にスリープモードに切り替わり、低電流モードに自動的にになります。
- ※遮光機能は赤外線・紫外線に反応するため、赤外線リモコンやブラックライト(紫外線)などを使用している光源がある場合は②の保管をお勧めします。
- ・換気の良い乾燥した場所に結露や氷結しないよう保管してください。また、-5℃未満の環境で保管する場合、作業前に-5℃以上まで温めてご使用ください。
- ・液晶パネルの汚れを取る場合、乾いた柔らかい布などで表面にキズがつかないようにやさしく拭いてください。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

### ■製品を充電して使用する 方法

#### ○必要なもの(別売品)

- ・USBコンセントアダプター



- ・USB Type-Cケーブル



※イラストはType-A → Type-C

- ※本体に接続するUSB端子はType-Cです。
- ※USBコンセントアダプター(別売)は、なるべく1〜2Aの出力ものの使用を推奨いたします。
- ※一部のスマートフォン専用USBコンセントアダプターの場合、高出力のまま充電を行い、内蔵式電池を痛める可能性があります。
- ※ご使用前に必ず充電残量が十分にある事を確認してからご使用してください。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

I

困ったときは

### ■電池残量の表示

- ・操作部のLEDインジケータ“5〜12”のLEDが点灯または点滅し、充電電池の残量を確認することが出来ます。
- 充電電池残量の確認方法  
二つの方法で確認することが出来ます。  
①USBケーブルで充電を行った時、“5〜12”のLEDインジケータ点灯  
②遮光度ボタンを約2秒ほど長押し時、“5〜12”のLEDインジケータが充電電池残量目安として点滅表示
- 充電電池残量表示の目安:  
LEDインジケータで段階的に表示“5〜12”の7つのLEDがすべて点滅した時…フル充電状態  
“5〜9”まで4つのLEDが点滅(真ん中まで)…約50%
- ※7つのLEDで段階的に表示しているため、一つのLEDが10%ではありません。充電電池残量のイメージとしてご確認ください。



### ■遮光されない

- 原 ①カバープレートが汚れていてアーキ光が遮光センサーが感知しない。
- 因 ②グランドモードになっている。
- ③センサーが隠れている。

- 解決策 ①カバープレートの汚れを除去または交換してください。
- ②グランドモードを解除(溶接モード)にしてください。(G項を参照)
- ③カートリッジの位置を調整してください。

### ■遮光状態から元に戻らない

- 原 周囲の照明や太陽光線が非常に強く、遮光が継続してしまっている。

- 解決策 遮光センサーを光源から遠ざけるか、手で遮断してください。感度調整を低く設定してください。

### ■遮光中に遮光しなくなる/弱く

- 原 ①アーキ光に対して感度設定が低い。
- ②戻り速度の設定を遅くしていただく。
- ③TIGバルブで遮光が弱く場合は、感度を上下調整してください。
- ④センサーが隠れている場合、カートリッジの位置調整してください。

### ■直ぐに充電が切れてしまう

- 原 端子がきちんと差し込まれていない
- 因 USBケーブル/USBコンセントアダプターの問題

- 解決策 USB端子がしっかりとセットされているかを確認してください。
- USBケーブルの断線やUSBコンセントアダプターの故障を確認してください。
- 完全に充電してもすぐに使用できなくなる場合は、充電電池の寿命の可能性が有ります。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

1

2

3

4

5